

FILE No. 12

高齢者福祉部

1 / 2

ファイルは全23 ファイル、**評価表の見方はFILE No.1**にあります。
ご覧になりたい**事業名をクリック**すると該当事務事業の表にジャンプします

担当課	整理番号	事務事業名称
高齢者事業課	180	財団法人杉並区さんあい公社
	191	シルバーパス発行
	193(1)	施設維持管理
	193(2)	施設賃借料
	194	通所介護（デイサービス）
	195	ショートステイ(上井草)
	196	入浴サービス
	197	配食サービス
	198	機能訓練
	199	痴呆性デイホーム
	200	健康診査委託
	201	送迎バス等借料
	203	巡回入浴サービス
	204	理髪サービス
	205	寝具洗たく乾燥サービス
	206	ショートステイ
	211(1)	福祉電話の設置
	211(2)	電話料助成
	212	インターホン・ブザーの設置及び管理
	213	友愛訪問員派遣
	214	友愛訪問員の給食サービス
	215	高齢者緊急通報システム事業
	216	老人福祉手当
	217	介護手当
	218	おむつ代の支給

次頁

高齢者事業課つづき

FILE No. 12

高齢者福祉部

2 / 2

ファイルは全23 ファイル、[評価表の見方はFILE No.1](#)にあります。
ご覧になりたい[事業名をクリック](#)すると該当事務事業の表にジャンプします

担当課	整理番号	事務事業名称
高齢者事業課	225	特別養護老人ホーム運営
	238	民間デイサービス施設運営
	522	訪問保健指導
	523	訪問歯科指導
	524	訪問栄養指導
	525	訓練指導
	526	高在センター機能訓練
	527	地域リハビリ自主グループ支援
	528	老人保健施設通所訓練

[前頁](#)[高齢者事業課 Top](#)

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		財団法人杉並区さんあい公社				整理番号	180				
所属名		高齢者福祉部 高齢者事業課 管理係		コード	120401		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		さんあい公社運営補助		コード	20800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			○ 昭和 ● 平成 3 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			● 無 ○ 有 平成 年度		杉並区財団法人に対する助成に関する条例					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区財団法人に対する助成に関する条例施行規則					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			区内在住で介護を必要とする高齢者・障害者・ひとり親家庭など、会員として登録した方							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			区サービスの補完として、協力員によるホームヘルプサービスと業者委託による食事サービス提供など、多様な在宅福祉サービスを提供する。							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			地域住民の福祉に対する意識を向上させ、在宅福祉サービスの総量の拡大を図るとともに、区民の福祉サービスの選択の幅を広げる。								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか			地域に「共に助け合いながら生きていく」という意識が育ち、高齢者や障害者等が安心して在宅生活を送ることのできる、地域環境と福祉基盤の確立が実現する。								
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績	計画	15 年度				
指標	活動指標		時間	129,312	143,700	135,931	112,340	113,000	120.3		
	活動指標		食	208,962	239,980	219,425	246,100	250,000	87.8		
	成果指標		%	36	40	35	40	60	58.5		
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	229,112	254,052	241,184	238,474				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.75	0.80	0.80	0.80	特記事項 成果指標 各年度末協力員数(活動者数) 10年度 1,433名(510名) 11年度 1,528名(537名)			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	6,779	7,230	7,230			7,230	
		非常勤職員分		千円	0	0	0			0	
	総事業費		千円	235,891	261,282	248,414	245,704				
	単位あたりコスト		千円	2	2	2	2				
	財源	受益者負担分		千円							
		その他特定財源		千円							
差引:一般財源		千円	235,891	261,282	248,414	245,704					
受益者負担比率		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成3年度と11年度を比較すると、主要2事業のホームヘルプサービスと食事サービスは共に1.2~1.3倍程の伸びを示している。食事サービスは今後とも増加基調にあると思われる。一方、ホームヘルプサービスの伸びは、介護保険事業の影響による減少傾向もみられるが、今後の推移を見守る必要がある。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			ホームヘルプサービスについては、協力員の派遣回数・時間の増と質の向上、多様化する生活に合わせたホームヘルプサービス内容の充実に関する要望があり、食事サービスについては、メニューの多様化や保温性の高い容器の採用を、といった声が寄せられている。							
	今後の予測			ホームヘルプサービスについては、介護保険事業の開始に伴い、協力員制度との両制度を併用する利用会員が増えることも予想され、区サービスの補完にとどまらない、介護保険制度外となるサービスへの対応も求められてくると思われる。また、食事サービスについては、食文化の多様化・健康意識の高まりを背景に、よりきめの細かい調理メニューの要望が増加すると思われる。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		シルバーパス発行				整理番号		191	
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課管理係		コード		12401		上位施策名(コード)	
予算事務事業名		シルバーパス発行等		コード		22600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する	
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 49 年度		根拠法令等			
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 12 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		東京都シルバーパス交付条例			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			対象者にシルバーパスの希望調査をした上で、希望すると回答のあった者の所得を確認し、無料該当者には郵送でパスを交付し、有料該当者には通知を出し、希望者には窓口でパス		活動指標名			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			高齢者の積極的な社会参加の促進を行うことにより、生き生きとした生活を送ってもらう。		成果指標名			
					70歳以上の高齢者に対する発行枚数の割合				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
高齢者がシルバーパスを有効活用することで、活動範囲が広がり、積極的な社会参加ができるいきいきとしたまちをつくる。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		枚	38,596		40,505			
	活動指標								
	成果指標		%	72		73			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	9,354	12,287	10,805	11,195		
	職員数(正規 非常勤)		人	1.00	1.50	1.50	0.50	特記事項 東京都シルバーパス条例の大幅な改正により、平成12年10月1日から有効のパスについて、全員が有料となり、バス事業者がパスの交付を行うこととなる。	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	9,038	13,557	13,557		4,519
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	18,392	25,844	24,362	15,714		
	単位あたりコスト		千円	0		1			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0
		その他特定財源		千円	17,302	18,055	17,089		19,352
差引:一般財源		千円	1,090	7,789	7,273	-3,638			
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			開始当初と比較し高齢者が急増したため、東京都の財政負担が増加し、利用と負担の適正化などで見直しを行うことになった。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			シルバーパスはよい制度なので、なくさないで欲しい。有料該当者に限り、区や出張所の窓口で交付を受けに行くのはおかしい。					
	今後の予測			12年10月1日から有効のシルバーパス対象者全員が有料になることや、シルバーパスの交付場所も区の窓口からバス会社へと変わること、日頃バスを利用しない者への交付抑制が予想される。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		理髪サービス		整理番号	204				
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課管理係		コード	120401				
予算事務事業名		巡回サービス等		コード	23400				
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 53 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区高齢者及び心身障害者理髪サービス事業要綱			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			出張理髪で、区が理容環境衛生同業組合に実施を委託。区は理髪券を交付する。実施回数は、おおむね3ヶ月に1回で年4回まで。費用負担あり。		活動指標名			理髪サービス利用券交付延べ人数
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）			外出困難な者に対し、生きがいを助長し健康を保持する。		成果指標名			利用率（利用実数 / 理髪券交付枚数）
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
高齢者の身だしなみ・精神衛生の面において効果があり、「高齢者がゆたかに、より自立して生きていくため」の実現を図ることができる。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		人	1,559	1,704	1,517	1,896	89.0	
	活動指標								
	成果指標		%	100		100			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	9,847	10,748	9,405	12,741		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.30	0.30	0.50	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,808	2,711	2,711	4,519		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	11,655	13,459	12,116	17,260		
	単位あたりコスト		千円	7	8	8	9		
	財源	受益者負担分	千円				939		
		その他特定財源	千円						
		差引：一般財源	千円	11,655	13,459	12,116	16,321		
	受益者負担比率		%				5.4		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			要介護高齢者の推移：昭和53年度 7,643人 平成11年度 16,974人					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			回数が少ない。美容室を利用したい。					
	今後の予測			美容組合との契約実施により、加盟店舗数を拡大する。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		寝具洗たく乾燥サービス				整理番号		205									
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課管理係		コード		120401		上位施策名(コード)									
予算事務事業名		巡回入浴サービス等		コード		23400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する									
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 49 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 東京都在宅高齢者等日常生活支援事業実施要綱 杉並区高齢者寝具洗たく乾燥事業要綱							
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度													
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他													
	介護保険の要介護・要支援の認定を受けている者。または同じような状態の65歳以上の在宅者。																
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			敷ふとん・マットレスの水洗いを年2回、乾燥を年10回。掛ふとん・毛布の乾燥を年12回実施。費用負担あり。		活動指標名				延べ人数							
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			快適な日常生活を確保する。		成果指標名				利用率(サービス実施数/認定者数)								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか																	
衛生管理・介護予防の面で効果があり、「高齢者がゆたかに、より自立して生きていくための」実現を図ることができる。																	
区分		単位		10年度実績		11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%						
						計画	実績	計画	年度								
指標		活動指標		人		2,200		2,484		2,315		2,904		93.2			
		活動指標															
		成果指標		%		100				100							
		成果指標															
総事業費・コスト把握		事業費		千円		5,592		6,465		2,377		7,412					
		職員数(正規 非常勤)		人		0.20		0.30		0.30		0.50		特記事項			
		人件費		職員分(超勤分含む)		千円		1,808		2,711		2,711		4,519			
				非常勤職員分		千円		0		0		0		0			
		総事業費		千円		7,400		9,176		5,088		11,931					
		単位あたりコスト		千円		3		4		2		4					
		財源		受益者負担分		千円						310					
				その他特定財源		千円		4,311		1,935		1,801		5,191			
				差引:一般財源		千円		3,089		7,241		3,287		6,430			
		受益者負担比率		%								2.6					
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		要介護高齢者の推移:昭和50年度 6,947人 平成11年度 16,974人													
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		水洗いの回数が少ない。													
		今後の予測															

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		福祉電話等設置			整理番号		211(1)		
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課		コード	120401		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		福祉電話等設置		コード	23800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 48 年度		根拠法令等					
事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区高齢者日常生活用具・福祉電話設置事業要綱 東京都高齢者日常生活用具・福祉電話設置事業運営要綱					
対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 65歳以上の高齢者のみ世帯で、近隣に親族が居住していない、生計中心者の所得金額が42,000円以下の世帯。							
事務事業の概要	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名					
	対象世帯に区長名義の電話を貸与し、回線使用料等固定料金60通話相当分のダイヤル通話料及び工事費を助成する。福祉事務所に申請すると、担当者が調査を行い利用決定をする。			電話設置数 助成電話料金額					
	意図(対象をどのような状態にしたいのか) 電話の設置が困難な高齢者のみ世帯が、電話の設置により自立した日常生活を維持し、連絡手段を確保する。			成果指標名 申請者中の決定者数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 通信手段を確保することにより、高齢者が安心して自立した生活が送れるようになり、ひいては介護予防にもつながっている。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		台	3,535	3,780	3,626	3,780		
	活動指標		円(千)	9,236	12,117	9,797	8,887		
	成果指標		%	100	100	100	100		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	9,263	12,154	9,823	8,926	特記事項 平成12年度から現金給付の福祉施策を取りやめることに伴い、通信手段確保に要する経費以外は、全額自己負担とした。また、対象者の経済的要件を住民税非課税世帯に引き下げた。	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.40	0.40	0.40	0.40		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,615	3,615	3,615		3,615
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	12,878	15,769	13,438	12,541		
	単位あたりコスト		千円	4	4	4	3		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
差引:一般財源		千円	12,878	15,769	13,438	12,541			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			通信手段の多様化・高齢者のみ世帯数の増加・電話の普及率の向上					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			(平成12年度事業について)ダイヤル通話料も従前どおり助成して欲しい					
	今後の予測			電話架設時にかかる経費の低下・通信事業の競争による電話料金の低価格化・ITの進展による他の通信手段の普及					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		電話料助成				整理番号		211(2)																																																																																																																																												
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課管理係		コード	120401		上位施策名(コード)																																																																																																																																													
予算事務事業名		福祉電話等設置		コード	23800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する																																																																																																																																													
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 48 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業																																																																																																																																															
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度				杉並区高齢者専用電話に係る助成要綱																																																																																																																																															
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 高齢者のみ世帯で、近隣に親族が居住しておらず、生計中心者の所得金額が42,000円以下の世帯で、個人名義の電話を所有している方																																																																																																																																																			
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 対象者に、基本料及び60通話相当分の通話料を助成する。				活動指標名 助成台数 助成金額																																																																																																																																															
	意図(対象をどのような状態にしたいのか) 高齢者が通信手段を確保すると共に、経済的負担の軽減を図る。				成果指標名 対象者中の申請者数																																																																																																																																															
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか																																																																																																																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">10年度実績</th> <th colspan="2">11年度</th> <th rowspan="2">12年度</th> <th rowspan="2">目標値</th> <th rowspan="2">目標値に対する11年度の達成率%</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">指標</td> <td>活動指標</td> <td>台</td> <td>11,815</td> <td>12,360</td> <td>12,358</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td>円</td> <td>30,640</td> <td>32,081</td> <td>32,042</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="9">総事業費・コスト把握</td> <td colspan="2">事業費</td> <td>千円</td> <td>30,729</td> <td>32,181</td> <td>32,126</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">職員数(正規 非常勤)</td> <td>人</td> <td>0.30</td> <td>0.30</td> <td>0.40</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">人件費</td> <td>職員分(超勤分含む)</td> <td>千円</td> <td>2,711</td> <td>2,711</td> <td>3,615</td> <td>0</td> <td rowspan="9">特記事項 通信手段の多様化により事業の役割が薄れたこと、また、現金給付の福祉施策を取りやめるため、平成11年度をもって、事業廃止した。</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員分</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">総事業費</td> <td>千円</td> <td>33,440</td> <td>34,892</td> <td>35,741</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">単位あたりコスト</td> <td>千円</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>受益者負担分</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>差引:一般財源</td> <td>千円</td> <td>33,440</td> <td>34,892</td> <td>35,741</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">受益者負担比率</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">事業を取り巻く環境</td> <td colspan="9">開始当初から現在までの変化</td> </tr> <tr> <td colspan="9">事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)</td> </tr> <tr> <td colspan="9">今後の予測</td> </tr> </tbody> </table>										区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	計画	実績	指標	活動指標	台	11,815	12,360	12,358			活動指標	円	30,640	32,081	32,042			成果指標	%	100	100	100			成果指標							総事業費・コスト把握	事業費		千円	30,729	32,181	32,126			職員数(正規 非常勤)		人	0.30	0.30	0.40			人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,711	2,711	3,615	0	特記事項 通信手段の多様化により事業の役割が薄れたこと、また、現金給付の福祉施策を取りやめるため、平成11年度をもって、事業廃止した。	非常勤職員分	千円	0	0	0	0	総事業費		千円	33,440	34,892	35,741	0	単位あたりコスト		千円	3	3	3		財源	受益者負担分	千円					その他特定財源	千円					差引:一般財源	千円	33,440	34,892	35,741	0	受益者負担比率		%						事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化									事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)									今後の予測								
区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%																																																																																																																																													
			計画	実績																																																																																																																																																
指標	活動指標	台	11,815	12,360	12,358																																																																																																																																															
	活動指標	円	30,640	32,081	32,042																																																																																																																																															
	成果指標	%	100	100	100																																																																																																																																															
	成果指標																																																																																																																																																			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	30,729	32,181	32,126																																																																																																																																														
	職員数(正規 非常勤)		人	0.30	0.30	0.40																																																																																																																																														
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,711	2,711	3,615	0	特記事項 通信手段の多様化により事業の役割が薄れたこと、また、現金給付の福祉施策を取りやめるため、平成11年度をもって、事業廃止した。																																																																																																																																												
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0																																																																																																																																													
	総事業費		千円	33,440	34,892	35,741	0																																																																																																																																													
	単位あたりコスト		千円	3	3	3																																																																																																																																														
	財源	受益者負担分	千円																																																																																																																																																	
		その他特定財源	千円																																																																																																																																																	
		差引:一般財源	千円	33,440	34,892	35,741	0																																																																																																																																													
受益者負担比率		%																																																																																																																																																		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化																																																																																																																																																			
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)																																																																																																																																																			
	今後の予測																																																																																																																																																			

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 インターホン・ブザーの設置及び管理 整理番号 212

所属名 高齢者福祉部高齢者事業課管理係 コード 120401 上位施策名(コード)

予算事務事業名 *この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する

福祉電話等設置 コード 23800

事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 47 年度	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 12 年度	杉並区インターホン等設置要綱
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 65歳以上のひとりぐらし高齢者	
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） インターホンを購入し、対象となる高齢者宅と隣人宅に設置する。	活動指標名 設置件数 購入数
	意図（対象をどのような状態にしたいのか） 隣人との連絡用を設置することで、事故防止及び早期発見につなげ、安心した生活を送れるようにする。	成果指標名 利用者数

意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
			計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標	台	16	17	11	0			
	活動指標	件	17	11	0	0			
	成果指標	名	85	89	88	40			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,736	1,612	970	553			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.20	0.20	0.20	0.01	特記事項 12年度は撤去経費のみ。		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,808	1,808	1,808		90	
		非常勤職員分	千円	0	0	0		0	
	総事業費	千円	3,544	3,420	2,778	643			
	単位あたりコスト	千円	221	201	253	#DIV/0!			
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0		0	
		その他特定財源	千円	0	0	0		0	
		差引：一般財源	千円	3,544	3,420	2,778		643	
	受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0			

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	開設当初と比較し、電話等による連絡用具が普及し、またインターホンによる連絡先は隣人に限られるため、対象者が限定されるので近年は利用件数の横這い状況が続いている。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	隣人に迷惑をかけたくない。
	今後の予測	親子電話や携帯電話等の普及により、需用の減少が見込まれる。

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		友愛訪問員派遣				整理番号		213	
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課管理係		コード		120401		上位施策名(コード)	
予算事務事業名		友愛訪問員活動+A41		コード		24000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する	
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 48 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業			
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区友愛訪問員設置要綱			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		東京都区市町村高齢者福祉推進事業費補助金			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			区長から委嘱を受けた友愛訪問員が、対象者を定期的に訪問し、話し合い等を行い、安否確認を行う。		活動指標名 友愛訪問員数			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			対象者の孤独感を解消し、事故の未然防止を図る。		成果指標名 ひとりぐらし高齢者中の対象者率			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 高齢者の孤独感を解消し、事故の未然防止を図ることにより、「高齢者が豊かにより自立して生きるために」貢献している。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	年度
				計画	実績				
指標	活動指標		人(延べ)	840	960	907	936		
	成果指標		%	8	8	8	8		
	活動指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,691	3,242		2,151		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.15	0.15	0.20	0.20		特記事項 友愛訪問とあわせて給食サービスを提供していたが、給食サービスは平成11年度をもって廃止した。これにより、利用者及び友愛訪問員が減少した。
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	1,356	1,356	1,808	1,808	
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	4,047	4,598	#VALUE!	3,959		
	単位あたりコスト		千円	5	5	#VALUE!	4		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
差引:一般財源		千円	4,047	4,598	#VALUE!	3,959			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			ひとりぐらし等の高齢者のみ世帯が増加している。また、社会の変化により、近隣との交流も少なくなったため、孤独感にさいなまれる高齢者が増加しており、地域での支え合い・見守りの仕組み作りの必要性が高まっている。 ・ひとりぐらし高齢者数の推移; 昭和50年 3,374人 平成12年 9,449人					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			友愛訪問員を紹介して欲しい。安否確認を毎日行って欲しい。利用者の方のご近所の方も利用を希望する場合もあるので、1人で複数訪問できるようにして欲しい。					
	今後の予測			高齢者のみ世帯の増加・近隣関係の希薄化が進み、孤独な高齢者が増える。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		友愛訪問員の給食サービス			整理番号		214		
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課管理係		コード	120401		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		友愛訪問員等派遣		コード	24000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 50 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		杉並区高齢者給食サービス実施要綱			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		おおむね65歳以上のひとりぐらしの高齢者又はこれに準ずる方で、給食提供者が得られる方。			
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			区長が選定した給食提供者が、週1回、提供者が調理した給食を対象者に届ける。		活動指標名 給食提供者数			
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)			給食を届けることにより、対象者が健康を維持し、自立した質の高い生活を送る。		成果指標名 利用者数			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		人(延べ)	852	960	907			
	活動指標								
	成果指標		人	77	80	76			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,825	4,218	3,890			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.15	0.15	0.10			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,356	1,356	904	0	特記事項 区の給食サービス事業の一元化及びコスト削減を目的とした見直しを行い、平成11年度をもって、事業廃止した。	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	5,181	5,574	4,794	0		
	単位あたりコスト		千円	6	6	5			
	財源	受益者負担分	千円						
		その他特定財源	千円						
		差引:一般財源	千円	5,181	5,574	4,794	0		
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測								

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		高齢者緊急通報システム事業				整理番号	215						
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課管理係		コード	120401		上位施策名(コード)						
予算事務事業名				コード	24200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する						
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 60 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業				
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		東京都高齢者緊急通報システム事業運営要綱							
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区高齢者緊急通報システム事業運営要綱							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			おおむね65歳以上のひとりぐらし又は夫婦等の世帯の高齢者であって、身体上、慢性疾患があるなど日常生活を営む上で、常時注意を要する状態にあるもの		活動指標名							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			家庭用専用通報機を購入し、申請者宅を訪問調査した上で、対象となる方に機器を設置する。		利用世帯数 機器設置数							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			家庭用専用通報機を設置して、高齢者が家庭内で急病等の緊急事態に陥ったとき、ペンダントのボタンを押すだけで東京消防庁に通報がいき、救急車及び近隣の協力員が駆けつけて迅速な対応による救助が行われることで、当該高齢者の安全を確保する。		成果指標名								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか			緊急時に連絡ができて、迅速に救助されるという安心感をひとりぐらし高齢者等に与えられることで、高齢者が豊かにより自立して生きるための施策を実施する。		システムを利用して救急車が出動した件数								
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%					
				計画	実績	計画	17 年度						
指標	活動指標		425	510	435	550	750	58.0					
	活動指標		84	107	86	126							
	成果指標		33	0	42	0							
	成果指標												
総事業費・コスト把握	事業費		19,316	27,752		24,645		26,036					
	職員数(正規 非常勤)		0.80	1.30	1.50	1.00	特記事項						
	人件費	職員分(超勤分含む)	7,230	11,749		13,557					9,038		
		非常勤職員分	0	0		0					0		
	総事業費		26,546	39,501		38,202					35,074		
	単位あたりコスト		62	77		88					64		
	財源	受益者負担分	7	27		13					365		
		その他特定財源	9,654	17,527		16,161					17,384		
		差引：一般財源	16,885	21,947		22,028					17,325		
	受益者負担比率		0.0	0.1		0.0					1.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		当該機器を設置するにあたり、利用者がシステムを利用した場合、東京消防庁から連絡が入り、その指示に従う役割の協力員が近隣で原則3名必要となっているが、地域社会における付き合いの希薄化が進むなか、その協力員の確保が困難になっている。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		高齢であるということで、用心のために設置を望む声も強い。家の鍵を協力員に預けることに対して、抵抗感のある方が多い。										
	今後の予測		核家族化が進み、ひとりぐらし高齢者等の増加が見込まれるため、本事業への需用は今後ますます増加するものと見込まれる。										

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	老人福祉手当	整理番号	216						
所属名	高齢者福祉部高齢者事業課管理係	コード	120401						
上位施策名(コード)									
予算事務事業名	老人福祉手当等支給	コード	24800						
*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する									
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 48 年度	根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	事業終期	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 14 年度	杉並区老人福祉手当条例						
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	杉並区老人福祉手当条例施行規則						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	本人の申請により身体状況を調査し、年4回、本人に支払う。	活動指標名	支給延人数					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	ねたきり等高齢者の経済的、身体的あるいは精神的負担を軽減し、慰謝・激励する。また、介護者の負担軽減を図る。	成果指標名	寝たきり高齢者推計数(杉並区高齢者の生活実態と意識調査平成8年6月)に対する老人福祉手当受給者数の割合 老人福祉手当申請者数に対する老人福祉手当受給者数の割合					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		人	39,928	40,236	40,047	41,380		
	活動指標								
	成果指標		%	86	86	84	84		
	成果指標		%	100	100	100	100		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,162,456	2,190,015	2,169,648	1,796,833		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.80	1.07	1.17	0.60	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	7,230	9,671	10,574	5,423		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	2,169,686	2,199,686	2,180,222	1,802,256		
	単位あたりコスト		千円	54	55	54	44		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
		差引:一般財源		千円	2,169,686	2,199,686	2,180,222		1,802,256
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		要援護高齢者の推計(ねたきり高齢者数) 昭和50年 1,747人 平成11年 3,974人 平成12年度より介護保険制度開始						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		ねたきりになった時点から遡って支給してほしい。手当を廃止しないでほしい。						
	今後の予測		東京都や他区の動向を見ながら、介護保険制度充実に向けて限りある資源の活用のため見直しを検討した。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		介護手当		整理番号		217			
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課管理係		コード		120401			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		老人福祉手当等支給		コード		24800			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 48 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		杉並区介護手当条例			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区介護手当条例施行規則			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			毎月前月分の手当を介護者の銀行口座に振込む。		活動指標名			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			介護者の心身の負担を軽減することにより、高齢者がよりよい環境で介護を受けられることができる。		成果指標名			
					介護手当申請者数に対する介護手当受給者数の割合				
					意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか				
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		人	15,496	17,640	15,340	0		
	活動指標								
	成果指標		%	100		100			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	163,206	164,017	161,228	0		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.30	0.30	0.30	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,711	2,711	2,711	0		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	165,917	166,728	163,939	0		
	単位あたりコスト		千円	11	9	11	#DIV/0!		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
		差引:一般財源		千円	165,917	166,728	163,939		0
	受益者負担比率		%						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		要介護高齢者の推計(ねたきり高齢者数)昭和50年 1,747人 平成11年3,974人 ひとりぐらし高齢者推計 昭和50年 3,374人 平成11年 9,164人 「社会全体で介護を支える」仕組みとして、平成12年より介護保険制度発足						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		核家族化がすすみ、家族介護が困難であるが、区のヘルパーだけでは足りず高額な自費で派遣を受けている高齢者も多い。週1回2時間区のヘルパーを受けただけでも介護手当は受けられず、入院中の場合でも家族は通院介護を行っているのに介護手当は受けられない。						
	今後の予測		介護保険制度の発足により、在宅介護をより充実させていく方向にある。「家族介護」から「社会介護」へ転換することから本事業は11年度をもって廃止した。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		おむつ代の支給			整理番号		218			
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課管理係		コード	120401		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		老人福祉手当等支給		コード	24800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 46 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		杉並区高齢者及び心身障害者おむつ支給要綱				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		老人福祉手当受給者で、おむつを使用しなければならない状態にある者または常時失禁状態にある者。				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			年4回に分けておむつ手当を本人の口座に振込む。		活動指標名 支給延人数				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			おむつを必要とする高齢者におむつ代を支給し、本人又は家族の負担軽減を図る。		成果指標名 おむつ代申請者数に対するおむつ受給者数の割合				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		人	32,105	32,760	32,368	5,616			
	活動指標									
	成果指標		%	100		100				
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	288,945	294,840	291,312	5,054			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.20	0.40	0.10	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,808	1,808	3,615	904			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	290,753	296,648	294,927	5,958			
	単位あたりコスト		千円	9	9	9	1			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
		差引:一般財源		千円	290,753	296,648	294,927		5,958	
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			要援護高齢者の推計(ねたきり高齢者数) 昭和50年 1,747人 平成11年 3,974人 療養型病床群等入院者の増加 = 介護者の負担の圧迫 平成10年度 1,162人 平成12年度より介護保険制度開始						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)									
	今後の予測			必要なものを必要に応じて、必要な量を提供していくことを目的として今後、特別給付への是非を検討する。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		訪問保健指導		整理番号		522			
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課		コード		120401			
予算事務事業名		訪問指導		コード		45000			
						*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 50 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		老人保健法第12、19、20条				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区家庭訪問指導事業実施要綱				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		対象者の家庭を保健婦・訪問指導員が訪問し、療養・看護方法、機能訓練方法、住宅改造、社会参加等についての相談指導を行う。区民・関係機関との連携相談により対象者を把握する。		活動指標名			訪問指導実人数	
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		対象者の介護状況の改善や適切な疾病管理等の療養状況の改善、閉じこもり予防等の人との交流・社会参加改善ができるようになる。これらを改善することにより、心身の機能低下を予防し、生活の質の向上をはかる。		成果指標名			指導員派遣実施後の改善率（指導員派遣実施後の改善者数 / 訪問指導実人数 × 100） 注：改善者 = 介護状況改善、療養状況改善、人との交流・社会参加改善の実人数	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 高齢者の健康を確保し、豊かに自立して生きるまちを実現する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		人		1,700	1,572	1,765	92.5	
	活動指標		回	6,827	3,350	4,806	2,715		
	成果指標		%	71	100	81	100	81.0	
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	17,845	30,636	16,741	24,172		
	職員数(正規 非常勤)		人	6.55	4.50	4.70	4.30	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	59,199	40,671	42,479	38,863		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	77,044	71,307	59,220	63,035		
	単位あたりコスト		千円		42	38	36		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円	7,320	7,318	5,867		5,867
		差引：一般財源		千円	69,724	63,989	53,353		57,168
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和50年に寝たきり老人家庭訪問事業として開始。昭和58年老人保健法施行により医療以外の保健事業として位置づけられた。平成3年に訪問看護事業が開始してからは寝たきり予防を中心に役割分担をした。平成8年には事業をより予防に重点を置き見直し、平成9年には事業を集中化し、事業の効率化を図った。平成12年度は介護保険制度の開始に伴い介護予防サービスに体系づけて実施している。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		寝たきりや痴呆の予防対策への要望は高い。介護保険開始後は介護保険給付対象者には退院や病気障害の早期に限定したが、痴呆症や家族の心理的な相談は介護保険では対応しきれない面があり、本事業への要望がある。						
	今後の予測		介護予防対象者の把握システムが自立認定に頼っているため、予測対象者に比して利用が少ない。関係機関及び高齢者団体等との連携把握システムを構築することにより対象者を把握する。介護保険給付対象の中でも、痴呆症や家族介護者の心理的な相談等介護保険では受けきれない面への対応が増えてくる可能性がある。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		訪問歯科		整理番号		523		
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課		コード		120401		
予算事務事業名		訪問指導		コード		45000		
						*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 6 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		老人保健法第12、19、20条			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区内に住む概ね40歳以上の寝たきり、準ねたきり、痴呆等の在宅者		杉並区家庭訪問指導事業実施要綱			
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		対象者の家庭を歯科医師、歯科衛生士、訪問指導員が訪問し、口腔に関する疾患、口腔衛生についての相談指導を行う。区民及び関係機関と連携相談により対象者を把握する。		活動指標名			訪問指導実人数
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		適切な口腔衛生管理の必要性や方法を理解し、機能低下予防、ねたきりの未然防止への生活改善ができる。また、寝たきり状態においても、摂食・嚥下の機能低下や、誤嚥性肺炎を防ぎ、生活の質の向上ができる。		成果指標名			指導員派遣実施後の改善率（指導員派遣実施後の改善者数 / 訪問指導実人数 × 100）	
		意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか		高齢者の健康を確保し、豊かに自立して生きるまちを実現する。				

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度計画	目標値年度	目標値に対する11年度の達成率%	
			計画	実績				
指標	活動指標	153	100	31	70	70	31.0	
	活動指標							
	成果指標		100	83.9	100	90	83.9	
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,699	1,881	1,418	1,603		
	職員数(正規 非常勤)	人	1.01	0.88	1.05	0.92	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	9,128	7,953	9,490		8,315
		非常勤職員分	千円	0	0	0		0
	総事業費	千円	10,827	9,834	10,908	9,918		
	単位あたりコスト	千円	71	98	352	142		
	財源	受益者負担分	千円					
		その他特定財源	千円					
		差引：一般財源	千円	10,827	9,834	10,908		9,918
	受益者負担比率	%						

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	家庭訪問指導事業に歯科衛生指導を加えて平成6年度から開始。対象者の基準や派遣期間及び実施後の事業評価を行い、事務の効率化を図った。平成11年度に保健福祉の連携を進めるため高齢者福祉部に事務が移管されたが、訪問歯科指導は引き続き保健衛生部各保健センターで実施し、平成12年度は健康推進課が実施することになった。平成12年度からは介護予防サービスに体系づけて実施している。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	寝たきり予防対策への要望は高い。介護保険開始後は介護保険給付対象者には退院や病気障害の早期に限定したが、家族の介護面での相談は介護保険では対応しきれない面があり、本事業への要望がある。また、民間事業の体制が完備されていない現在、介護保険給付対象者に対しての指導を行政の役割として望む声強い。
	今後の予測	介護予防対象者の把握システムが自立認定に頼っているため、予測対象者に比して利用が少ない。関係機関及び高齢者団体等との連携把握システムを構築することにより対象者を把握する。介護保険給付対象者の対応は居宅療養管理指導の基盤整備がすすれば順次移行するが、摂食・嚥下等の専門指導は介護保険サービスと調整しつつ継続することが予測される。

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		訪問栄養指導			整理番号		524			
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課		コード	120401		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		訪問指導		コード	40		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 7 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		老人保健法第12、19、20条					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内に住む概ね40歳以上の寝たきり若しくはこれらの状態になる可能性の高い区民及び痴呆症者等の在宅者。		杉並区家庭訪問指導事業実施要綱					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		対象者の家庭を栄養士・訪問指導員が訪問し、健康の保持増進のための食事、食品別の調理方法の紹介、食事介助等についての相談指導を行う。区民・関係機関との連携相談により対象者		活動指標名				訪問栄養指導実施件数	
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		適切な栄養管理の必要性や方法を理解し、疾病予防・機能低下予防のための生活改善ができる。また、寝たきり状態においても栄養摂取不足や疾病悪化を防ぎ、生活の質の向上をはかる。		成果指標名				指導員派遣実施後の改善率(指導員派遣実施後の改善者数/訪問指導実人数×100) 改善者=療養状況改善、介護状況改善実人数	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 高齢者の健康を確保し、豊かに自立して生きるまちを実現する。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		件	176	100	37	60	60	37.0	
	活動指標									
	成果指標		%		100	73	100	100	73.0	
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,252	1,614	789	1,370	特記事項		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.61	0.48	0.60	0.45			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	5,513	4,338	5,423			4,067
		非常勤職員分		千円	0	0	0			0
	総事業費		千円	6,765	5,952	6,212	5,437			
	単位あたりコスト		千円	38	60	168	91			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円	1,251	1,614	932			932
差引:一般財源		千円	5,514	4,338	5,280	4,505				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		家庭訪問指導事業に栄養指導を加えて平成8年度から開始。対象者の基準や派遣期間及び実施後の事業評価を行い、事務の効率化を図った。平成11年度に保健福祉の連携を進めるため高齢者福祉部に事務が移管されたが、栄養指導は杉並保健所健康推進課で実施した。平成12年度は介護保険制度の開始により介護予防サービスに体系づけて実施している。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		寝たきり予防対策への要望は高い。介護保険開始後は介護保険給付対象者には退院や病気障害の早期に限定したが、家族の介護面での相談は介護保険では対応しきれない面があり、本事業への要望がある。また、民間事業の体制が完備されていない現在、介護保険給付対象者に対しての指導を行政の役割として望む声強い。							
	今後の予測		介護予防対象者の把握システムが自立認定に頼っているため、予測対象者に比して利用が少ない。関係機関及び高齢者団体等との連携把握システムを構築することにより対象者を把握する。介護保険給付対象者の対応は居宅療養管理指導の基盤整備がすすめば順次移行するが、栄養管理等の専門指導は介護保険サービスと調整しつつ継続することが予測される。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		高在センター機能訓練				整理番号		526	
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課		コード		120401		上位施策名(コード)	
予算事務事業名		機能訓練		コード		45200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する	
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 62 年度		根拠法令等			
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		老人保健法第12、18、20条			
	加齢や傷病により心身機能の低下した高齢者					杉並区通所機能訓練事業実施要綱			
	加齢や傷病により心身機能の低下した高齢者					杉並区高齢者在宅サービスセンター条例			
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)					活動指標名				
高齢者在宅サービスセンターに送迎し、基本動作の訓練、日常生活動作の訓練等を行う。					実施施設数 延べ利用人員				
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)					成果指標名				
加齢や傷病により心身機能の低下した高齢者の、生活の質の向上と社会参加を支援する。									
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 高齢者が豊かに自立して生きられるように貢献する。									
区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
			計画	実績					
指標	活動指標	所	3	3	3				
	活動指標	人	5,790		8,006				
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,928	4,039	4,039			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.10	0.10		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	904	904	904	0	平成12年度廃止	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	4,832	4,943	4,943	0		
	単位あたりコスト		千円	1,611	1,648	1,648			
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
差引:一般財源		千円	4,832	4,943	4,943	0			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成12年度からの介護保険制度実施に伴い、介護保健サービスに移行されるため、事業委託を廃止した。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測								

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		地域リハビリ自主グループ支援				整理番号	527		
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課		コード	120401		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		機能訓練		コード	45200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 7 年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		老人保健法第12、18、20条			
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		老人保健事業実施要領			
	加齢や傷病により心身機能の低下した区民を主体とした団体					杉並区地域リハビリテーション自主グループ支援事業実施要綱			
活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)					活動指標名				
加齢や傷病により心身機能の低下した区民を主体とした団体の自主的な活動に対し、助成金を交付するとともに必要な支援を行う。					年間活動延人数				
					団体数				
意図(対象をどのような状態にしたいのか)					成果指標名				
加齢や傷病により心身機能の低下した区民の生活の質の向上と社会参加を支援する。					活動参加率				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
高齢者がより重度の要支援・要介護状態に移行することを防止し、地域の中ですやかにともに生きるまちづくりを実現する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		人	7,938	8,812	8,335	8,122	11,578	
	活動指標		団体	48	51	50	47	67	
	成果指標		%	46	50	50	55	60	
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	17,897	18,636	14,449	13,121		
	職員数(正規 非常勤)		人	3.78	3.30	3.31	1.80	特記事項 平成12年度に補助金の助成内容を、運営費補助から有料施設の施設費補助のみに見直した。同時に機能訓練の通所バスを地域リハビリ自主グループに活用できるように、契約内容を変更した。	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	34,164	29,825	29,916		16,268
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	52,061	48,461	44,365	29,389		
	単位あたりコスト		千円	7	5	5	4		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円	5,280	3,626	5,204		5,226
差引:一般財源		千円	46,781	44,835	39,161	24,163			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成7年度に、通所機能訓練終了後などの加齢や疾病等により心身機能の低下した区民を主体とした団体の自主的な活動に対して支援を開始。介護保険制度が実施された平成12年度、介護保険との役割分担を行う必要から、本事業を介護予防事業と位置付け、支援内容を見直すとともに、所管を保健衛生部から高齢者福祉部に移管した。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			活動の場を定期的に確保できるようにしてほしい。ボランティアを紹介してほしい。開催場所までの交通手段を確保してほしい。					
	今後の予測			虚弱高齢者が社会参加できる環境を整えることにより、より重度の要支援・要介護状態への移行を防止でき、介護保険サービスの利用量を軽減することが見込まれる。また、地域の中の虚弱高齢者を支える人たちのネットワークづくりの拠点となっていくことが期待される。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		老人保健施設通所訓練				整理番号		528	
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課		コード		120401		上位施策名(コード)	
予算事務事業名		機能訓練		コード		45200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する	
事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 9 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業			
事業終期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		杉並区老人保健施設デイケア利用料補助金交付要綱					
対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 老人保健施設デイケアに通所する区民及び老人保健施設		老人保健施設デイケア利用料補助金交付にかかる事務費					
事務事業の概要	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名					
	老人保健施設デイケアに通所する区民に利用料の一部を助成し、老人保健施設に情報提供等の協力に対する事務費を支払う。			補助対象者数 補助対象施設数					
	意図(対象をどのような状態にしたいのか) 老人保健施設デイケアを機能訓練と認めて、デイケア利用料と区の実施する機能訓練通所の負担の公平を図る。			成果指標名					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 高齢者等の在宅生活支援の推進									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		人	75	150	61			
	活動指標		所	1	2	2			
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,556	2,424	1,174			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.10	0.10			特記事項 平成12年度廃止
	人件費	職員分(超過分含む)		千円	904	904	904	0	
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	2,460	3,328	2,078	0		
	単位あたりコスト		千円	33	22	34			
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
差引:一般財源		千円	2,460	3,328	2,078	0			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成12年度からの介護保険制度実施に伴い、老人保健施設のデイケアは介護保健サービスに移行されるため、この事業は不要となる。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測								

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		施設維持管理		整理番号		193(1)			
所属名		高齢者事業課介護サービス係		コード		120402			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		高齢者在宅サービスセンター運営		コード		193			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 59 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例 杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例施行規則 杉並区立高齢者在宅サービスセンター事業実施要綱			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	身体等が虚弱なために家庭に引きこもりがちな区内に住所を有するおおむね65歳以上の人								
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名					
事業の対象者を高齢者在宅サービスセンターへ定期的を送迎し、食事の提供や趣味、生きがい活動を行う。			施設数						
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名						
寝たきりの防止と心身機能の維持向上及び介護家族等の身体的・精神的負担の軽減を図る。									
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
高齢者が豊かに自立して生きられるよう貢献する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		所	12	16	16	17		
	活動指標								
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	85,945	75,424	80,488			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.10	0.10	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	904	904	904	0		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	86,849	76,328	81,392	0		
	単位あたりコスト		千円	7,237	4,770	5,087	0		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
差引:一般財源		千円	86,849	76,328	81,392	0			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成12年度からは介護保険制度下のサービス提供となり、介護報酬を基本とした事業委託費となる。よって、事業委託費の中に施設維持管理費も含むものとした。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測								

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		施設借料		整理番号		193(2)			
所属名		高年齢事業課介護サービス係		コード		120402			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		高年齢者在宅サービスセンター運営		コード		23200			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 59 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例 杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例施行規則 杉並区立高齢者在宅サービスセンター事業運営要綱			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	身体等が虚弱なために家庭に引きこもりがちな区内に住所を有するおおむね65歳以上の人								
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名					
高齢者在宅サービスセンターに送迎し、生活介護サービスを提供する。			借上げ箇所						
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名						
寝たきりの防止と心身機能の維持向上及び介護家族等の身体的・精神的負担の軽減を図る。			延べ利用人員 ÷ (年間開所日 × 定員) (代) 稼働率						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
高齢者が豊かで自立して生きられるよう貢献する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		所	3	4	4	0		
	活動指標								
	成果指標		%	81		87			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	143,927	205,684	202,436	211,243		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.10	0.10	0.10	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	904	904	904	904		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	144,831	206,588	203,340	212,147		
	単位あたりコスト		千円	48,277	51,647	50,835	#DIV/0!		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
		差引: 一般財源		千円	144,831	206,588	203,340		212,147
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成11年度高在センター1所新規に借上げをし、12年4月より事業運営を行い利用者の定員増を図った。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測								

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		通所介護（デイサービス）			整理番号		194				
所属名		高齢者事業課介護サービス係		コード	120402		上位施策名（コード）				
予算事務事業名		高齢者在宅サービスセンター運営		コード	23200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 59 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 16 年度		杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例 杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例施行規則 杉並区立高齢者在宅サービスセンター事業実施要綱					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他							
	身体等が虚弱なために家庭に引きこもりがちな区内に住所を有するおおむね65歳以上の人										
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			活動指標名							
高齢者在宅サービスセンターに送迎し、生活介護サービスを提供する。			施設数 延べ利用人数								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			成果指標名								
寝たきりの防止と心身機能の維持向上及び介護家族等の身体的・精神的負担の軽減を図る。			延べ利用人員 ÷ 年間開所日 × 定員								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
高齢者が豊かに自立して生きられるよう貢献する。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績						
指標	活動指標		所	12	16	16	17				
	活動指標		人	40,699	53,100	45,085	149,355				
	成果指標		%	79		85					
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	459,262	490,952	502,999	1,029,520				
	職員数（正規 非常勤）		人				2.90	特記事項 10年度・11年度についての人員配置であるが、基本事業（通所介護）・ショートステイ・入浴サービス・給食サービス（配食サービス）・痴呆性デイホーム・機能訓練を高齢者在宅サービスセンター事業として一括していたため、各サービスごとの人員割を行ってない。10年度4.08人、11年度4.6人。			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	0	0		26,210		
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0		
	総事業費		千円	459,262	490,952	502,999	1,055,730				
	単位あたりコスト		千円	38,272	30,685	31,437	62,102				
	財源	受益者負担分		千円					102,952		
		その他特定財源		千円	269,230	454,045	276,174		694,926		
差引：一般財源		千円	190,032	36,907	226,825	257,852					
受益者負担比率		%				9.8					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			11年度は区立高齢者在宅サービスセンター4所（学校余裕教室活用デイ3所含む）開設したが運営は12年度からである。民間社会福祉法人へ事業委託していた2所については、12年度委託を廃止した。12年度は学校余裕教室活用デイを2所開設する。また、基本事業は介護保険下での通所介護としてサービスの提供を行う。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			デイサービスを希望する高齢者が多く、待機者が150名近く出ている。							
	今後の予測			介護保険制度の実施に合わせ、既存高在センターの定員増や新設の高在センターの開設により待機者の解消及び介護保険制度下での対象者の受け入れ体制の充実を図った。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ショートステイ（上井草）			整理番号	195			
所属名		高齢者事業課介護サービス係		コード	120402				
予算事務事業名		高齢者在宅サービスセンター運営		コード	23200				
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 53 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 16 年度					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			介護家族等の疾病等で一時的に介護を受けられない要介護者に生活介護サービスを提供する		活動指標名		延べ利用日数 延べ利用人員	
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）			介護家族等の身体的・精神的負担の軽減や家庭生活の安定及び要介護者の良好な生活環境を確保する。		成果指標名		介護家族等が介護から開放された時間 延べ利用日数 - 延べ利用人員（1回の利用日数から1日を減じる）×24時間	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 高齢者が豊かに自立して生きられるよう貢献する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		日	6,194	6,705				
	活動指標		人	929	773				
	成果指標		時間	126,360	142,368				
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	92,919	96,511	92,852	47,424		
	職員数（正規 非常勤）		人				0.50	特記事項 基本事業（通所介護）・ショートステイ・入浴サービス・給食サービス（配食サービス）・痴呆性デイホーム・機能訓練を高齢者在宅サービスセンター事業として一括していたため、各サービスごとの人員割を行ってない。10年度4.08人、11年度4.6人。	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	0	0		4,519
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	92,919	96,511	92,852	51,943		
	単位あたりコスト		千円	15		14			
	財源	受益者負担分		千円					4,742
		その他特定財源		千円	41,436	22,094	48,832		32,011
差引：一般財源		千円	51,483	74,417	44,020	15,190			
受益者負担比率		%					9.1		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			12年度からは介護保険下での事業となり区立特養上井草園以外の委託を廃止した。上井草園での短期入所生活介護（ショートステイ）サービス提供となる。ショート専用ベット数9床。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測			平成12年度以降、3～5年後の自主運営に向け受託法人に指導・助言を行っている。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		入浴サービス			整理番号		196	
所属名		高齢者事業課介護サービス係		コード	120402	上位施策名(コード)		
予算事務事業名		高齢者在宅サービスセンター運営		コード	23200	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 62 年度		根拠法令等		
	事業終了期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例 杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例施行規則 杉並区立高齢者在宅サービスセンター事業実施要綱		
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他				
	介護の必要な高齢者(要介護者)で自宅で入浴させることが困難な人							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			要介護者を高齢者在宅サービスセンターまで送迎し、入浴させる。		活動指標名 延べ利用人員 延べ実施日数		
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			要介護者の心身機能の維持向上や良好な生活環境の確保及び介護家族等の身体的・精神的負担の軽減を図る。		成果指標名			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 高齢者が豊かに自立して生きられるよう貢献する。								
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績	計画	年度	
指標	活動指標		4,904		5,470			
	活動指標		971		958			
	成果指標							
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費		千円	87,625	92,836	89,733	0	特記事項 基本事業(通所介護)・ショートステイ・入浴サービス・給食サービス(配食サービス)・痴呆性デイホーム・機能訓練を高齢者在宅サービスセンター事業として一括していたため、各サービスごとの人員割を行ってない。10年度4.08人、11年度4.6人。
	職員数(正規 非常勤)		人				0.00	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	0	0	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	87,625	92,836	89,733	0	
	単位あたりコスト		千円	18		16		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	
		その他特定財源	千円	20,376	33,825	34,185		
差引:一般財源		千円	67,249	59,011	55,548	0		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	#DIV/0!		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成12年度から従前の施設入浴については、介護保険制度下での「訪問入浴サービス」か「通所介護」サービスの加算サービスとして提供するため「入浴サービス」は廃止した。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)							
	今後の予測							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		配食サービス			整理番号		197	
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課介護サービス係		コード	120402		上位施策名(コード)	
予算事務事業名		高齢者在宅サービスセンター運営		コード	23200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する	
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 63 年度		根拠法令等		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区高齢者在宅サービスセンター条例 杉並区高齢者在宅サービスセンター条例施行規則 杉並区高齢者在宅サービスセンター事業実施要綱		
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他				
	おおむね65歳以上で身体上障害等で調理や買い物が困難な虚弱高齢者							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			虚弱高齢者に高齢者在宅サービスセンターで調理した夕食を居宅まで配送する。		活動指標名 総配食数(1日320食×294日)		
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			虚弱高齢者の心身機能の維持向上や良好な生活環境の確保及び介護家族等の身体的・精神的負担の軽減を図る。		成果指標名 総配食数÷{(登録者+待機者)×2食×49週}			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 高齢者が豊かに自立して生きられるよう貢献する。								
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績			
指標	活動指標		食	55,965	94,080	60,254	220,400	
	活動指標							
	成果指標		%			85		
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費		千円	241,431	260,238	248,740	222,614	
	職員数(正規 非常勤)		人				0.50	特記事項 基本事業(通所介護)・ショートステイ・入浴サービス・給食サービス(配食サービス)・痴呆デイホーム・機能訓練を高齢者在宅サービスセンター事業として一括していたため、各サービスごとの人員割を行っていない。10年度4.08人、11年度4.6人。
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	0	4,519	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	241,431	260,238	248,740	227,133	
	単位あたりコスト		千円	4	3	4	1	
	財源	受益者負担分	千円					
		その他特定財源	千円	7,524	11,495	11,537		
差引:一般財源		千円	233,907	248,743	237,203	227,133		
受益者負担比率		%						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成12年度からは1日の総配食数を320食から800食に増食した。また、利用対象者を日中独居者も対象とし、利用上限も週3回とした。また、給食サービスという名称も配食サービスに改めた。				
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)							
	今後の予測							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		機能訓練		整理番号		198			
所属名		高年齢者事業課介護サービス係		コード		120402			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		高年齢者在宅サービスセンター運営		コード		23200			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 61 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例施行規則			
	加齢や疾病により心身機能の低下した高齢者			杉並通所機能訓練事業実施要綱					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名					
高齢者在宅サービスセンターに送迎し機能訓練を行う。			延べ利用人員 実施日数						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名						
心身機能が低下した高齢者の良好な生活環境の確保、生活の質の向上を図る。									
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
高齢者が豊かに自立して生きられるよう貢献する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		人	5,790	8,006				
	活動指標		日	675	672				
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	66,550	72,967	69,194	0	特記事項 基本事業(通所介護)・ショートステイ・入浴サービス・給食サービス(配食サービス)・痴呆性デイホーム・機能訓練を高齢者在宅サービスセンター事業として一括していたため、各サービスごとの人員割を行ってない。10年度4.08人、11年度4.6人。	
	職員数(正規 非常勤)		人						
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	0	0		0
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	66,550	72,967	69,194	0		
	単位あたりコスト		千円	11		9			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0		
差引:一般財源		千円	66,550	72,967	69,194	0			
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成12年度からは、介護保険制度下の通所介護でサービスを提供することになり事業委託を廃止した。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測								

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		痴呆性デイホーム			整理番号	199		
所属名		高齢者事業課介護サービス係		コード	120402			
予算事務事業名		高齢者在宅サービスセンター運営		コード	23200			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する						
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 3 年度		根拠法令等		
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例 杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例施行規則 杉並区立高齢者在宅サービスセンター事業実施要綱		
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他				
	在宅の痴呆高齢者							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			高齢者在宅サービスセンターに送迎し生活介護サービスを提供する。		活動指標名 延べ利用人員 実施日数		
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			痴呆高齢者の良好な生活環境確保及び生活の質の向上、介護家族等の身体的・精神的負担の軽減を図る。		成果指標名			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 高齢者が豊かに自立して生きられるよう貢献する。								
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績			
指標	活動指標		人	7,284	8285			
	活動指標		日	859	854			
	成果指標							
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費		千円	91,918	139,065	132,143	0	
	職員数(正規 非常勤)		人					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	0	0	特記事項 基本事業（通所介護）・ショートステイ・入浴サービス・給食サービス（配食サービス）・痴呆性デイホーム・機能訓練を高齢者在宅サービスセンター事業として一括していたため、各サービスごとの人員割を行ってない。10年度4.08人、11年度4.6人。
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	91,918	139,065	132,143	0	
	単位あたりコスト		千円	#REF!		18		
	財源	受益者負担分	千円					
		その他特定財源	千円	19,065	51,561	80,039		
差引：一般財源		千円	72,853	87,504	52,104	0		
受益者負担比率		%						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成12年度からは、介護保険制度下の通所介護のなかでサービスを提供するため、各社会福祉法人への事業委託を廃止した。				
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)							
	今後の予測							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		健康審査委託		整理番号		200			
所属名		高齢者福祉部高齢者事業課介護サービス係		コード		120402			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		高齢者在宅サービスセンター運営		コード		23200			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 59 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例 杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例施行規則 杉並区立高齢者在宅サービスセンター事業実施要綱			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	身体等が虚弱なために家庭に引きこもりがちな区内に住所を有するおおむね65歳以上の人								
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名					
事業の対象者を高齢者在宅サービスセンターへ定期的を送迎し、食事の提供や趣味、生きがい活動を行う。			延べ受託者						
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名						
寝たきりの防止と心身機能の維持向上及び介護家族等の身体的・精神的負担の軽減を図る。									
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
高齢者が豊かに自立して生きられるよう貢献する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		人	967	765	759			
	活動指標								
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	14,916	17,365	11,711	0	特記事項	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.10	0.10	0.00		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	904	904	904	0		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	15,820	18,269	12,615	0		
	単位あたりコスト		千円	16	24	17			
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
		差引:一般財源		千円	15,820	18,269	12,615		0
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成12年度は介護保険制度下での事業提供となり、利用者の健康状態把握方法は各社会福祉法人の判断となるため区から医師会への健康審査委託は廃止した。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測								

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		送迎バス等借料			整理番号		201			
所属名		高齢者事業課介護サービス係		コード	120402		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		高齢者在宅サービスセンター運営		コード	23200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 59 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例 杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例施行規則 杉並区立高齢者在宅サービスセンター事業実施要綱				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他						
	身体等が虚弱なために家庭に引きこもりがちな区内に住所を有するおおむね65歳以上の人(要介護高齢者)									
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			高齢者在宅サービスセンターに要介護者を送迎し、生活介護サービスを提供する。		活動指標名			送迎日数	
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			要介護高齢者の寝たきり防止と心身機能の維持向上や介護家族等の身体的・精神的負担の軽減を図る。		成果指標名					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか			高齢者が豊かに自立して生きられるように貢献する。							
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		日	3,432		3,607				
	活動指標									
	成果指標									
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	263,243	263,315	259,595	0	特記事項		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.10	0.10	0.00			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	904	904	904			0
		非常勤職員分		千円	0	0	0			0
	総事業費		千円	264,147	264,219	260,499	0			
	単位あたりコスト		千円	77		72				
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
差引:一般財源		千円	264,147	264,219	260,499	0				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成12年度からは介護保険下の通所介護サービス報酬を基本とした委託料の中から事業を受託した法人が個別に送迎バス事業者と契約となるため区からの送迎バス事業者への事業委託を廃止した。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)									
	今後の予測									

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		巡回入浴サービス			整理番号		203			
所属名		高齢者事業課介護サービス係		コード	120402		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		巡回入浴サービス等		コード	23400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 63 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		杉並区ねたきり高齢者巡回入浴サービス事業実施要綱				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		おおむね65歳以上の在宅寝たきり等の高齢者(要介護者)で、かつ家庭での入浴が困難な人				
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			入浴器材を自宅に持ち込み要介護者を入浴させる。		活動指標名 延べ利用人員 実施日数				
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)			入浴させることにより当該高齢者の心身機能の維持や良好な生活環境を確保する。又、介護家族等の身体的・精神的負担の軽減を図る。		成果指標名				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 高齢者が豊かに自立して生きられるよう貢献する。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		人	17,649	19,200	18,976	0			
	活動指標		日	295		294	0			
	成果指標									
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	210,726	238,172	97,676	0			
	職員数(正規 非常勤)		人	1.00		0.40	0.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	9,038	0	3,615	0			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	219,764	238,172	101,291	0			
	単位あたりコスト		千円	12	12	5	#DIV/0!			
	財源	受益者負担分	千円							
		その他特定財源	千円	20,376	33,825	34,185				
差引:一般財源		千円	199,388	204,347	67,106	0				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成12年度介護保険制度下でのサービス提供事業となり民間委託を廃止した。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)									
	今後の予測									

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ショートステイ				整理番号		206		
所属名		高齢者事業課介護サービス係		コード		120402		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		巡回入浴サービス等		コード		23400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 3 年度		根拠法令等				
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例 杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例施行規則 杉並区痴呆性高齢者ショートステイ事業実施要綱				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 一時的に介護を受けられない165歳以上の要介護者						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			介護家族等の疾病等で一時的に介護を受けられない要介護者に生活介護サービスを提供する		活動指標名				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			介護家族等の身体的・精神的負担の軽減や家庭生活の安定及び要介護者の良好な生活環境を確保する。		成果指標名				
					介護家族等が介護から開放された時間 延べ利用日数 - 延べ利用人員 (1回の利用日数から1日を減じる) × 24時間					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 高齢者が豊かに自立して生きられるよう貢献する。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標			7,836		7,846				
	活動指標			829		827				
	成果指標		時間	168,168		168,456				
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	140,884	173,744	139,757	0			
	職員数(正規 非常勤)		人	2.00	1.10	1.10	0.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	18,076	9,942	9,942	0		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	158,960	183,686	149,699	0			
	単位あたりコスト		千円	20		19				
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円	20,380	45,352	18,290			
		差引: 一般財源		千円	138,580	138,334	131,409	0		
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			12年度からは介護保険下での事業となり事業委託を廃止した。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)									
	今後の予測									

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		特別養護老人ホーム運営		整理番号	225			
所属名	高齢者事業課介護サービス係	コード	120402	上位施策名(コード)				
予算事務事業名	特別養護老人ホーム運営	コード	25640	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成	9年度	根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業			
	事業終期	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有	平成 16年度	老人福祉法				
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区立特別養護老人ホーム条例				
	身体上又は精神上著しい障害があるため常時介護を必要とし、かつ居宅においてこれを受けることが困難な高齢者。			活動指標名				
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			入所定員 75人				
入所者に介護、相談及び援助、日常生活の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行う。			延利用人員					
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名					
入所者が、その有する能力に応じ自立した生活を営むことができるようにする。			延利用実人員 ÷ 延利用予定人員 (365日 × 75床)					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか								
高齢者がよりゆたかに、より自立した生活を送れるようにする。								
区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
			計画	実績				
指標	活動指標	人	75	75	70	75		
	活動指標	人		27,375	25,536	27,375		
	成果指標	%		100	93	100		
	成果指標	人	75			27,375		
総事業費・コスト把握	事業費	千円	356,181	387,754	387,216	312,807		
	職員数(正規 非常勤)	人	1.50	1.50	1.50	1.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	13,557	13,557	13,557	9,038	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費	千円	369,738	401,311	400,773	321,845		
	単位あたりコスト	千円	4,930	5,351	5,725	4,291		
	財源	受益者負担分	千円	96	97	89	243,290	
		その他特定財源	千円					
		差引:一般財源	千円	369,642	401,214	400,684	78,555	
	受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	75.6		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		高齢者人口増加に伴い入所希望者が増え、待機者が増加し、待機期間が長期化している。また、介護保険の導入に伴い介護保険下でのサービス提供体制の確立と経営の効率化が求められている。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		入所施設の充実の要望がある。					
	今後の予測		3年から5年後を目途に介護報酬による民間法人の自主運営に移行する。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		民間デイサービス施設運営			整理番号	238		
所属名		高齢者事業課介護サービス係		コード	120402			
予算事務事業名		デイサービス施設運営		コード	25690			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する						
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 11年度		根拠法令等		
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例 杉並区立高齢者在宅サービスセンター条例施行規則 杉並区立高齢者在宅サービスセンター事業実施要綱		
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 身体等が虚弱なために家庭に引きこもりがちな区内に住所を有するおおむね65歳以上の人				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			高齢者在宅サービスセンターに送迎し、生活介護サービスを提供する。		活動指標名		
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）			寝たきりの防止と心身機能の維持向上及び介護家族等の身体的・精神的負担の軽減を図る。		成果指標名		
					施設数		延べ利用人数	
					成果指標名			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 高齢者が豊かに自立して生きられるよう貢献する。								
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績	計画	年度	
指標	活動指標		所		3	3		
	活動指標		人			1,407		
	成果指標							
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費		千円		70,046	46,800		
	職員数(正規 非常勤)		人					特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	0	0	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	0	70,046	46,800	0	
	単位あたりコスト		千円		23,349	15,600		
	財源	受益者負担分	千円					
		その他特定財源	千円		61,534	12,786		
差引：一般財源		千円	0	8,512	34,014	0		
受益者負担比率		%						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			介護保険下での通所介護サービス提供量の確保のため、民間デイサービス事業者の参入誘導策として行った事業のため平成12年度の介護保険制度開始にともない事業を廃止した。				
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)							
	今後の予測							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		訓練指導		整理番号		525			
所属名		高年齢福祉部高齢者事業課		コード		120401			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
機能訓練		コード		45200					
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 60 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		老人保健法第12、18、20条			杉並区通所機能訓練事業実施要綱	
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		おおむね40歳以上で、加齢や傷病などにより心身機能の低下している区民のうち通所可能な者。				
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		医師の指示に基づき、理学・作業療法士が基本動作や日常生活動作等の通所訓練を実施する。訓練は6ヵ月とし、原則として週2回行う。終了者を対象に、週1回交流会を6ヵ月行						
	活動指標名		利用者数 実施回数						
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		加齢や傷病等により、心身機能が低下した区民の生活の質の向上と社会参加を支援する。とじこもりや、日常生活動作能力の低下を防止する。							
成果指標名		とじこもりにならなかった割合(訓練終了後、自主グループやデイケアにつながった人の割合) 日常生活動作能力が低下しなかった割合(機能低下しなかった人の割合)							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
高齢者等の在宅生活を支援し、活発で安全な生活を送ることに貢献する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		人	2,646	4,300	2,841	3,400	66.1	
	活動指標		回数	427	430	430	340	100.0	
	成果指標		%	45	50	53	55	52.9	
	成果指標		%	76	80	86	90	86.2	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	34,471	35,222	36,089	30,693		
	職員数(正規 非常勤)		人	5.36	5.10	4.57	4.18	特記事項 平成12年度から、荻窪リハビリ教室・高円寺リハビリ教室の通称で、事業を実施している。各リハビリ教室の定員は、非該当グループ10名、退院後早期グループ20名の合計30名。自力での通所が困難な場合は、リフト付バスにより送迎を行っている。	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	48,444	46,094	41,304		37,779
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	82,915	81,316	77,393	68,472		
	単位あたりコスト		千円	31	19	27	20		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円	26,955	20,783	27,402		7,424
差引:一般財源		千円	55,960	60,533	49,991	61,048			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和60年に保健衛生部の事業として上井草保健相談所(現上井草保健センター)で開始した。平成6年東保健所(現高円寺保健センター)にて事業を開始した。平成7年に他課の機能訓練との要綱を統一し、公平性を図った。平成12年度からは介護保険制度の実施開始に伴い高齢者福祉部に移管し、介護予防サービスに体系づけて実施している。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		通所機関を延長してほしい。 定員を増やしてほしい。 近くに通えるように施設数を増やしてほしい。						
	今後の予測		対象者への活発で安全な生活支援への需要は、今後ますます増加するものと見込まれる。維持期リハビリテーション病棟や介護保険の通所リハビリテーションの設置状況を見ながら改めて判断する。						